

平成29年8月9日

関係各位

広島大学原爆放射線医科学研究所長

松浦 伸也 (公印省略)

放射線災害医療研究センター 放射線医療開発研究分野  
助教候補者の公募期間の延長について (依頼)

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

本研究所は、昭和36年に設置以来、原子爆弾やその他の放射線による急性及び晩発障害の研究に加え、放射線被ばく者の疾病の診断・治療法の開発や放射線防護システムの確立といった広範な研究を行っており、「放射線災害・医科学研究」の拠点として共同利用・共同研究を推進しております。

また、本学は原子力規制委員会により「高度被ばく医療支援センター」及び「原子力災害医療・総合支援センター」に指定され、全国レベルの原子力災害医療体制の充実に取り組んでおります。

このような中、本研究所では、下記の要領で教員を公募することとなりました。

本公募では、優れた研究業績に基づき被ばく医療の教育研究を展開するとともに、原子力災害医療体制の充実・強化に携わっていただける人材を求めています。

つきましては、関係者各位へ周知いただくとともに、適任者の推薦及び応募についてよろしくお取り計らい願います。

敬具

#### 記

1. 所属 (配属) 広島大学学術院 (原爆放射線医科学研究所)
2. 職名・人員 助教 (テニユア・トラック) 1名
3. 採用予定年月日 平成30年1月1日以降のできるだけ早い日
4. 有期雇用契約期間 (テニユア・トラック期間) 5年  
広島大学のテニユア・トラック制に関する規則に基づき、テニユア・トラック期間が満了する6ヶ月前までにテニユア審査を行い、これに合格すればテニユアを付与します。
5. 専門分野 放射線災害医療
6. 担当科目 大学院医歯薬保健学研究科 (博士課程) における放射線医療開発学特別演習、放射線医療開発学特別実験 等  
この他、教養教育科目や他の学部・大学院の専門教育科目、全学事業も担当することがあります。
7. 応募資格 次の要件をすべて満たす者  
(1) 日本の医師免許を有すること。  
(2) 博士の学位 (外国において授与された相当する学位を含む) または日本国内で標榜可能な専門医資格を有すること。  
(3) 博士課程の研究・論文指導を担当できること。  
(4) 日本語・英語による教育・研究指導ができること。
8. 応募書類 (1) 履歴書 (様式1)

- (2) 推薦書 (様式2)
  - (3) 研究業績一覧表 (様式3-1, 3-2)
  - (4) 学会及び社会における活動等 (様式4)
  - (5) 研究補助金等のリスト (様式5)
  - (6) 現在までの診療実績と教育・研究の内容 (様式6)
  - (7) 放射線災害医療研究センター放射線医療開発研究分野・助教としての抱負 (様式7)
  - (8) 論文別刷 …… 主要論文3編以内の別刷 (コピー可) 各1部
- ※応募書類の様式は、以下の URL からダウンロードすることが可能です。

9. 応募期限 平成29年8月25日 (金) 17:00必着【